

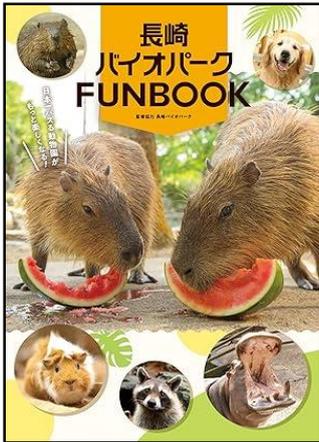
◎ 図書紹介 ◎

◇ 近着図書内容紹介 ◇

※一部、近日受入図書含みます

長崎バイオパークFUNBOOK

長崎バイオパーク 監修 (R6.11) KADOKAWA (NDC:480.76)



○詳細○

”日本一バズる動物園”長崎バイオパークがもっと楽しくなる！

カバがスイカを丸ごと食べちゃう動画が1.6億回再生！
日本一バズる動物園として、YoutubeやTikTokでも人気を集める長崎バイオパークですが、実際に行ってみると、ほとんど檻や柵がなく、いろいろ規格外の「触れ合える」動物園であることを知っていますか？
見ても楽しい、そして行ってもっと楽しい
長崎バイオパークの楽しさをぎゅぎゅっと詰め込んだ書籍が登場します！

本を片手に実際に行ってみようよ、
本を眺めて楽しむもよし、長崎バイオパークファン必携の1冊です。

楽66号：上野彦馬と長崎の写真

イズワークス 編 (R6.12) イズワークス (NDC:291)



○詳細○

かつて異国に開かれた窓だった長崎は、パイオニアと称される人が行き交う町でした。
日本における写真の開祖、上野彦馬もその一人。
今回の特集では彦馬にフォーカスを当て、科学者、戦場カメラマン、そして有能な経営者と、マルチクリエイターでもあった彼の人物像と、彼が覗き見た幕末、明治の長崎を写真と共にご紹介いたします。

過去から現代へ。彼が遺した写真技術と、写真にまつわる営みや人々の想いを辿ります。

対馬の海に沈む

窪田 新之助 著 (R6.12) 集英社 (NDC:916)



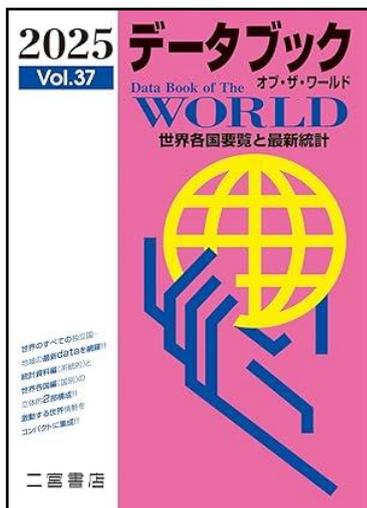
○詳細○

2024年 第22回 開高健ノンフィクション賞受賞作

JAで「神様」と呼ばれた男の溺死。
執拗な取材の果て、辿り着いたのは、
国境の島に蠢く人間の、深い闇だった。

【あらすじ】

人口わずか3万人の長崎県の離島で、日本一の実績を誇り「JAの神様」と呼ばれた男が、自らが運転する車で海に転落し溺死した。44歳という若さだった。彼には巨額の横領の疑いがあったが、果たしてこれは彼一人の悪事だったのか……？
職員の不可解な死をきっかけに、営業ノルマというJAの構造上の問題と、「金」をめぐる人間模様をえぐりだした、衝撃のノンフィクション。



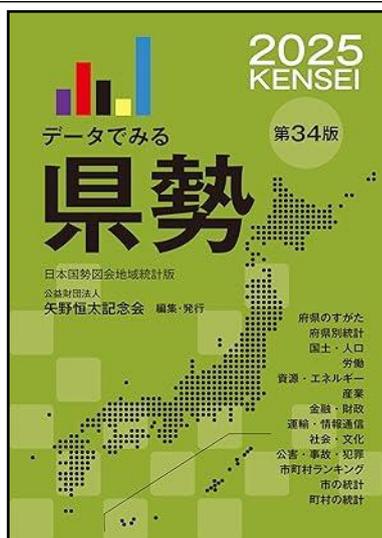
○詳細○

世界の全ての独立国の情報を網羅した「世界各国要覧」と自然・産業・貿易・経済など

多くの分野を網羅した「統計要覧」の2部構成。地理学習や入試対策はもちろん、

国際理解を深める助けとなるビジネスにも活用できる社会人必携の書。

データでみる県勢2025 第34版



○詳細○

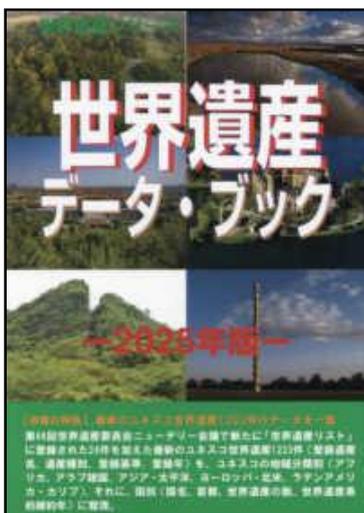
創刊36年の「地方がわかるデータブック」、地方がわかるデータブックとして市場調査、

地域学習、講演資料などに主に地方公務員の方や地方金融機関、

地方新聞社やマスコミなどでも広く活用いただいています。

高校や大学の入試問題にも、本書より多数出題されています。

世界遺産データブック 2025年版



○詳細○

最新のユネスコ世界遺産1223件のデータを一覧。

第46回世界遺産委員会ニューデリー会議で新たに「世界遺産リスト」に登録された

24件を加えた最新のユネスコ世界遺産1223件(登録遺産名、遺産種別、

登録基準、登録年)を、ユネスコの地域分類別(アフリカ、アラブ諸国、

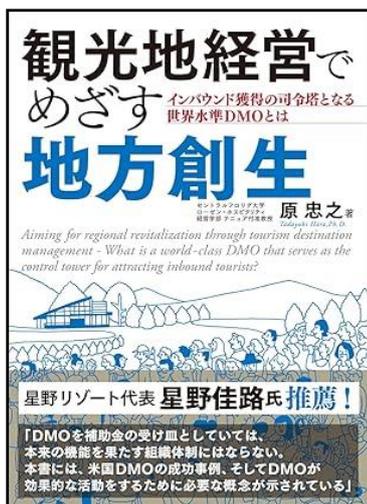
アジア・太平洋、ヨーロッパ・北米、ラテンアメリカ・カリブ)、

それに、国別(国名、首都、世界遺産の数、世界遺産条約締結年)に整理。

観光地経営でめざす地方創生

： インバウンド獲得の司令塔となる世界水準DMOとは

原田 忠之 著 (R6.5) 柴田書店 (NDC:689.3)



○詳細○

「DMO」とは、観光地域づくりを行なう法人組織、すなわち観光地域づくりの舵取り役として、マーケティングとマネジメントに取り組む組織のこと。

本書では、世界最先端のアメリカのDMOを見てきた著者が、DMOと観光協会のビジネスモデルの違い／地域住民向けマーケティングの重要性／人材育成戦略／インバウンド観光客向け商品開発／DMO手動の観光地経営／インバウンド客層を意識したDMOと宿泊業界へSDGs推進のすすめ／今後10年の方向性などを解説。

持続可能な観光のために財源確保を目的とした宿泊税導入の提案をはじめ、地域にふさわしいDMO構築のための道しるべとなる一冊です。

オーバーツーリズム解決論：日本の現状と改善戦略

田中 俊徳 著 (R6.6) ワニブックス (NDC:689.2)



○詳細○

コロナ禍が収束し、各地に観光客が戻ってきたことで再び表面化しているオーバーツーリズム問題。

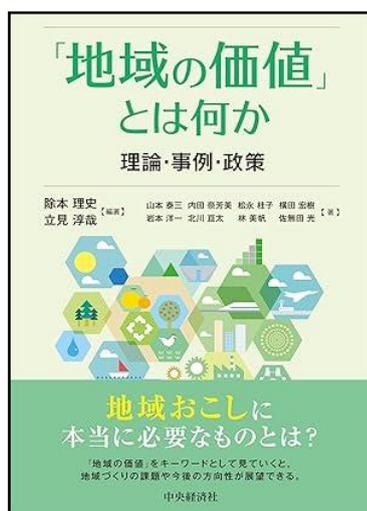
- ・市民が市バスに乗れない京都
- ・登山道に行列ができる富士山
- ・違法駐車とサンゴ劣化に悩まされる沖縄
- ・「行列店」が増えすぎている東京

など、自然環境や地域住民の生活が脅かされる事態が多発しています。

今後も旅の楽しみ、喜びを守るためにはどうすればよいのか、ユネスコ本部で在外研究を行い、多数の論文を執筆している気鋭の研究者が国内外の豊富な事例とともに解説します。

「地域の価値」とは何か：理論・事例・政策

除本 理史, 立見 淳哉 編著 (R6.11) 中央経済社 (NDC:601)



○詳細○

「地域の価値」とは、自然や景観、伝統、文化、コミュニティなど地域固有の要素である。これを再評価することが地域づくりの要となる。

目次

第1部 現代資本主義と「地域の価値」

(「地域の価値」が今なぜ注目されるのか—現代資本主義における価値生産の変容を踏まえて; 商品の価値づけをめぐる論点—慣行と配置にもとづく規制、および利潤のレント化; 「地域の価値」を構成する要素としてのオーセンティシティとその解釈 ほか)

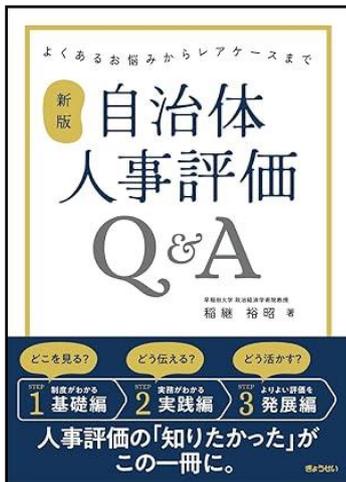
第2部 「地域の価値」をどうつくるか

(地域の木の価値づけを通じた家具産地社会の再構成 ほか)

第3部 「地域の価値」の政策論

自治体人事評価Q&A : よくあるお悩みからレアケースまで 新版

稲継 裕昭 著 (R6.10) ぎょうせい (NDC:318.3)



○詳細○

▼たとえば、実務でありがちなこんなお悩みの解決策を解説しています

- Q 先を見通せない新事業…目標設定はどのようにする？
- Q ルーチン業務の多い部署ではどんな目標を設定すべき？
- Q 面談で部下の本音を引き出す座り位置は？
- Q 部下の目標が期待よりも高すぎる。どう伝えるべき？
- Q 自分は事務職、部下は専門職。どう評価すればよい？

「ウェルビーイングなまち」を育てるプロモーション : あなたのまちでも使える事例と分析

河井 孝仁 著 (R6.11) 第一法規出版 (NDC:318.6)



○詳細○

「ウェルビーイングなまち」を育てるために自治体はどんなプロモーションをすべきかという観点からまちづくりについて解説、先進自治体の事例について紹介・分析。

本書全体を通して、ウェルビーイングという素材をもとにして、「できるだけ多くの人々が、そのまちに関わって、自らを意味のある存在として認識、感覚できる、そうしたあり方をめざすまち」をダイナミックにつくっていくために、地域に関わる「人々の力の発揮を促し、強める」方法について考察している。

具体的には、地域に関わって実際に活動している人々による多様な事例と、地域に関わって仕事を行う人々が思考した結果としてのコラムを掲載するとともに、あなたのまちでも使えるためのポイントを分析している。

事例でわかる自治体のための組織で取り組むハードクレーム対応 改訂版

横山 雅文 著 (R6.12) 第一法規出版 (NDC:318.5)



○詳細○

≪最新事例を加え、東京都カスタマーハラスメント防止条例にも対応した改訂版！≫

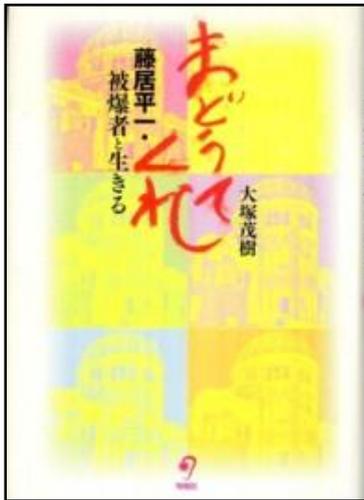
自治体へのハードクレームに適切に対処し、職員の疲弊や暴力行為を防ぐには？
対応の考え方と具体策がわかる！

自治体事例に基づく住民からのハードクレームへの適切な対応(会話)例を収録。

対応のポイント・留意点がかめるほか、職員のメンタルに配慮した体制作り・効果的な研修方法、暴力行為に発展した場合の緊急対応等まで、幅広く解説！

まどうてくれ : 藤居平一・被爆者と生きる

大塚 茂樹 著 (H23.7) 旬報社 (NDC:289.1)



○詳細○

1945年の夏、原爆によって身体も心も深く傷つけられた人びと。「まどうてくれ」(償ってくれ、元に戻してくれ)という、被爆者の願いをかなえようと立ち上がった藤居平一。

あらたな核の脅威に直面する今、その生き方から読みとるべきことは何か。若い世代に知ってもらいたい感動の生涯。

目次

- 第1章 本川で鍛えた快速スイマー
- 第2章 日本の勝利を固く信じて
- 第3章 原爆で死んだ父と妹
- 第4章 銘木店三代目の社長として
- 第5章 原爆被害者を救おうという声を受け継ぐ
- 第6章 原爆被害者たちの先頭に立って
- 第7章 国会請願行動、そして日本被団協の結成へ
- 第8章 「まどうてくれ」という叫びとともに
- 第9章 家業へ復帰しても志は変わらず ほか

江戸の犯罪録 : 長崎奉行「犯科帳」を読む

松尾 晋一 著 (R6.10) 講談社 (NDC:322.15)



○詳細○

江戸時代の「大都会」長崎。200年、全145冊の記録が明らかにする時代の素顔！

抜荷発覚を恐れて自害した犯人の死体を塩漬けで保存。死骸を磔／心中相手を刺殺するも自分は死にきれず、自首して斬首に／奉行所から障子を盗み出したところを見つかり死罪 ほか

目次

- 序章 江戸時代の「リアル」を知る
- 第1章 長崎における「罪と罰」
- 第2章 人間模様さまざま—酒、男女の仲、喧嘩口論
- 第3章 犯罪者たちの素顔
- 第4章 法をくぐり抜けようとする者たち—「抜荷」を事例に
- 第5章 「隔離」された人びと
- 終章 「犯科帳」とはどんな史料か

水害多発時代の流域治水 : 自治体における組織・法制・条例・土地利用・合意形成

内海 麻利, 日本都市センター 編著 (R6.11) 第一法規出版 (NDC:517.2)



○詳細○

自治体が、治水から流域治水への水害対策の変化に対応した施策の立案、実施ができるよう、自然機能の活用や自然と人の生活との共生を目指した環境づくりに基づく政策立案の進め方、地域住民との合意形成、組織・人員体制の考え方等、先行事例を交えて解説。

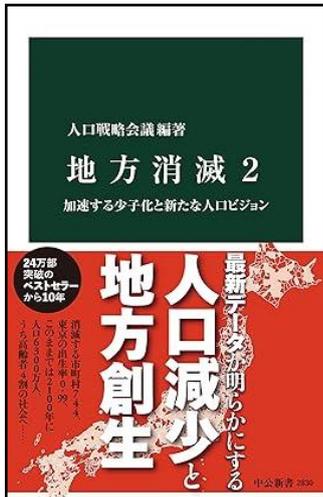
・気候変動時代の治水について、事象・主体・法制の変化を踏まえ、流域治水の原理を押さえた上で、政策立案に向けた考え方や方策、検討すべき内容を解説。自治体担当職員は検討内容や業務の流れをつかむことができ、地域に応じた政策立案に着手することができる。

・具体的に対応する組織・人員体制をどのようにするか、条例整備や土地利用計画、防災・減災政策に必要な検討事項(市街化区域を中心とした都市部と、市街化調整区域を中心とした農村部)がつかめる。

・政策立案の考え方から具体的な検討事項までを踏まえ、そのために必要な合意形成・協働とコミュニティについても理解できる書。

地方消滅2 : 加速する少子化と新たな人口ビジョン

人口戦略会議 編著 (R6.11) 中央公論新社 (NDC:334)



○詳細○

2014年刊行の『地方消滅』は、人口減少が引き起こす現実を私たちに突きつけるものであった。本書は、それ以降の変化を踏まえ、この国の課題を照らす。最新のデータを確認し、各界の有識者の知見を踏まえ、超少子化や自治体が抱える困難などを論じる。そして、日本が取るべき持続可能な社会のためのビジョンを打ち出す。

目次

序章 「消滅可能性都市896」の衝撃

1部 消滅自治体 最新データ篇(地方自治体「持続可能性」分析レポート—地域特性に応じた人口減少対策が必要;全国1729自治体リストから見た地域の特性—自治体の「人口減少要因」が明らかに ほか)

2部 2100年への提言篇(緊急提言「人口ビジョン2100」—安定的で、成長力のある「8000万人国家」へ ほか)

全国1729自治体の9分類

自治体のヤングケアラー支援 : 多部署間連携の事例からつかむ支援の手がかり

内尾 彰宏, 濱島 淑恵 編著 (R5.10) 第一法規出版 (NDC:369)



○詳細○

自治体の多部署間連携により功を奏したヤングケアラー支援事例を解説。支援を求めるヤングケアラーに、自治体はどのように住民サービスを提供できるか、支援の手がかりがつかめる書。自治体で応用できるヒントも提示。

・ヤングケアラーへの支援について、自治体職員が、多部署間連携のアプローチで支援を実施している事例を知ることにより、ヤングケアラーの認知から、適切な機関への引き継ぎ、支援までのノウハウが得られ、支援の手がかりがつかめるようになる事例解説書。

・ヤングケアラー支援について、国の対策、各自治体の対策、実際の支援活動例を通じ、支援ポイントを段階的にわかりやすく知ることができ、対応の選択肢を得ることができる。

・多部署間連携のアプローチで、介護問題、児童福祉、医療など複合的なケースも、制度横断的、部署横断的な支援策の手がかりを得ることができる。

新版 空き家の法律問題と実務対応

羽柴 研吾 著 (R6.11) 清文社 (NDC:365.3)



○詳細○

空き家特措法の改正にも対応。トラブル時の法的責任、管理体制の確保、所有者不明・所在不明の空き家への対応etc. 増加する“空き家の法律問題”にどのように対処すべきか? 45の事例を通じて、空き家に関する法制度や法的対処法への理解が深まる一冊!

目次

制度解説編(空き家問題の現状と動向;空き家に関する物権関係;空き家に関する契約法;空き家と不法行為責任・事務管理;空き家に関する相続法 ほか)

事例解説編(立木の侵入や擁壁が崩壊した場合等の法的責任;越境した枝を切除したい場合の方法論;ライフラインの設備を設置・使用するための方法;隣接する空き家から雨水が流入してくる場合の諸問題;無道路地にある空き家と通行権の問題 ほか)

なぜ働いていると本が読めなくなるのか

三宅 香帆 著 (R6.4) 集英社 (NDC:019)



○詳細○

【人類の永遠の悩みに挑む！】

「大人になってから、読書を楽しめなくなった」「仕事に追われて、趣味が楽しめない」「疲れていると、スマホを見て時間をつぶしてしまう」……そのような悩みを抱えている人は少なくないのではないかと。

「仕事と趣味が両立できない」という苦しみは、いかにして生まれたのか。

自らも兼業での執筆活動をおこなってきた著者が、労働と読書の歴史をひもと

き、日本人の「仕事と読書」のあり方の変遷を辿る。

そこから明らかになる、日本の労働の問題点とは？

すべての本好き・趣味人に向けた渾身の作。

罪名、一万年愛す

吉田 修一 著 (R6.10) KADOKAWA (NDC:913.6)



○詳細○

横浜で探偵業を営む遠刈田蘭平のもとに、一風変わった依頼が舞い込んだ。九州を中心にデパートで財をなした有名一族の三代目・梅田豊大が、ある宝石を探してほしいという。宝石の名は「一万年愛す」。ポナパルト王女が所有した25カラット以上のルビーで、時価35億円ともいわれる。蘭平は長崎の九十九島の一つで行われる、創業者・梅田壮吾の米寿の祝いに訪れることになった。豊大の両親などの梅田一族と、元警部の坂巻といった面々と梅田翁を祝うため、豪邸で一夜を過ごすことになった蘭平。だがその夜、梅田翁は失踪してしまう…。宝探しから一転、探偵は容疑者たちと捜索へ。狂おしいまでに切実な愛が描かれた長編ミステリー！

吉田修一[ヨシダシュウイチ]

1968年長崎市生まれ。97年「最後の息子」で文学界新人賞を受賞し作家デビュー。2002年『パレード』で山本周五郎賞、同年「パーク・ライフ」で芥川賞、07年『悪人』で毎日出版文化賞と大佛次郎賞、10年『横道世之介』で柴田錬三郎賞、19年『国宝』で芸術選奨文部科学大臣賞と中央公論文芸賞、23年『ミス・サンシャイン』で島清恋愛文学賞を受賞

文藝春秋オピニオン 2025年の論点100

文藝春秋 編 (R6.11) 文藝春秋 (NDC:304)



○詳細○

複雑化する世界と未来を先読みする1冊

いま知っておくべき論点を1テーマにつき見開きで専門家がコンパクトに解説。

経済

32 日銀はいつ利上げするのか？ 植田総裁の発言から読み解く—木原麗花

33 円安の背景には「仮面の黒字国」問題—唐鎌大輔

34 日産ホンダ三菱連合はトヨタ連合に対抗できるか—井上久男

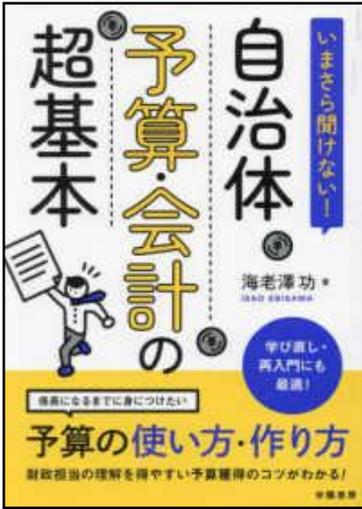
35 “失われた30年”を乗り越えた日本の製造業は必ず復活する—阿部修平

36 令和を生き抜くヒントは昭和の日本式経営にあり—岩尾俊兵

37 資源ビジネス依存で絶好調「5大商社」に2つの懸念—秋場大輔 ほか

いまさら聞けない！ 自治体予算・会計の超基本

海老澤 功 著 (R7.1) 学陽書房 (NDC:349.4)



○詳細○

部署・役職を問わず押さえておきたい、でも今さら聞けない自治体の予算・会計の基礎知識をわかりやすく解説！ 予算書の読み方から予算の使い方、予算獲得のコツ、収入・支出の見積もり方、財源確保の方法までわかる！

目次

- 1 財政って何だろう？
(そもそも財政ってどういうこと？；「財政が厳しい」って本当？ ほか)
- 2 予算はどうやって使うの？(予算書はどうやって読めばいいの？；予算を使うときは、まず何をすればいいの？ ほか)
- 3 予算はどうやって作るの？
(そもそも予算はなぜ必要なの？；予算はどうやって作るの？ ほか)
- 4 地方財政の仕組みはどうなっているの？(国はどうやって地方財政を把握しているの？；自治体財政の破綻を防ぐ仕組みはあるの？ ほか)

公民連携白書2024～2025 : PPPの小型化

東洋大学PPP研究センター 編著 (R6.11) 時事通信社 (NDC:335.7)



○詳細○

「公民連携白書2024～2025」では、「PPPの小型化」を特集する。PPPは官の負担を圧縮するとともに民に対する魅力付けも行う必要があることから、必然的にスケールメリットの大きなプロジェクトに向かいがちとなる。

しかし、日本全国を俯瞰するとスケールメリットを追求できるケースばかりではない。すべての案件に、PPPの効率性の追求やサービスの質の向上の効果をもたらすには、PPPの小型化は必須である。

政府も、2023年度のPPP/PFI推進アクションプランにより、ローカルPFIやスモールコンセッションなど小型化に注力する姿勢を示している。PPP研究の実績のある国連や関連する機関であるWAPPP(World Association of PPP)でも強い関心を持っている。

教育小六法 2025年版

石井 拓児, 勝野 正章, 今野 健一 他著 (R7.1) 学陽書房 (NDC:373.2)



○詳細○

教育関係法令193件、重要資料14件を収録し、今年版では、「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」や、ヤングケアラー関係、私立学校法のガバナンス改革等の改正の他、「学校教育法」「学校教育法施行規則」「国立大学法人法」など、ここ1年の最新法令改正を盛り込み、資料も充実。

さらに、「戦後教育法年表」「主要教育法判例分野別リスト」等も最新データに更新。

◇ 近着図書名紹介 ◇

※一部、近日受入図書含みます

分類	書 名	著（編）者
----	-----	-------

〈長崎県関係図書〉

280 伝記

- | | | |
|---|-----------------------|---------|
| ○ | まどうてくれ : 藤居平一・被爆者と生きる | 大塚 茂樹 著 |
|---|-----------------------|---------|

290 地理. 地誌. 紀行

- | | | |
|---|-------------------|----------|
| ○ | 楽66号 : 上野彦馬と長崎の写真 | イズワークス 編 |
|---|-------------------|----------|

320 法律

- | | | |
|---|-----------------------|---------|
| ○ | 江戸の犯罪録 : 長崎奉行「犯科帳」を読む | 松尾 晋一 著 |
|---|-----------------------|---------|

480 動物学

- | | | |
|---|-----------------|-------------|
| ○ | 長崎バイオパークFUNBOOK | 長崎バイオパーク 監修 |
|---|-----------------|-------------|

910 日本文学

- | | | |
|---|---------|----------|
| ○ | 対馬の海に沈む | 窪田 新之助 著 |
|---|---------|----------|

〈一 般 図 書〉

010 図書館. 図書館学

- | | | |
|---|--------------------|---------|
| ○ | なぜ働いていると本が読めなくなるのか | 三宅 香帆 著 |
|---|--------------------|---------|

302 政治・経済・社会・文化事情

- | | | |
|---|--------------------------------------|--------|
| ○ | 日本独立！
: アメリカ・ディープステート占領支配から脱するために | 原口一博 著 |
|---|--------------------------------------|--------|

304 論文集. 評論集. 講演集

- | | | |
|---|-----------------------|---|
| ○ | 文藝春秋オピニオン 2025年の論点100 | — |
|---|-----------------------|---|

310 政治

- | | | |
|---|-------------------------------------|---------|
| ○ | 自治体人事評価Q&A
: よくあるお悩みからレアケースまで 新版 | 稲継 裕昭 著 |
|---|-------------------------------------|---------|

- | | | |
|---|---------------------------------------|---------|
| ○ | 事例でわかる自治体のための組織で取り組むハードクレーム
対応 改訂版 | 横山 雅文 著 |
|---|---------------------------------------|---------|

- | | | |
|---|--|---------|
| ○ | 「ウェルビーイングなまち」を育てるプロモーション
: あなたのまちでも使える事例と分析 | 河井 孝仁 著 |
|---|--|---------|

330 経済

- | | | |
|---|---------------------------|-----------|
| ○ | 地方消滅2 : 加速する少子化と新たな人口ビジョン | 人口戦略会議 編著 |
|---|---------------------------|-----------|

- | | | |
|---|---------------------------|------------------|
| ○ | 公民連携白書2024～2025 : PPPの小型化 | 東洋大学PPP研究センター 編著 |
|---|---------------------------|------------------|

340 財政

- | | | |
|---|------------------------|---------|
| ○ | いまさら聞けない！ 自治体予算・会計の超基本 | 海老澤 功 著 |
|---|------------------------|---------|

350 統計

- | | | |
|---|-------------------------------|-----------|
| ○ | データブック オブ・ザ・ワールド2025 (vol.37) | 二宮書店編集部 編 |
|---|-------------------------------|-----------|

- | | | |
|---|-------------------|-----------|
| ○ | データでみる県勢2025 第34版 | 矢野恒太記念会 編 |
|---|-------------------|-----------|

分類	書名	著(編)者
360 社会		
○	新版 空き家の法律問題と実務対応	羽柴 研吾 著
○	自治体のヤングケアラー支援 ： 多部署間連携の事例からつかむ支援の手がかり	内尾 彰宏, 濱島 淑恵 編著
370 教育		
○	教育小六法 2025年版	石井 拓児, 勝野 正章, 今野 健一 他著
490 医学. 薬学		
○	プランデミックの衝撃WHOの大罪	林千勝 著
510 建設工学. 土木工学		
○	水害多発時代の流域治水 ： 自治体における組織・法制・条例・土地利用・合意形成	内海 麻利, 日本都市センター 編著
600 産業		
○	「地域の価値」とは何か : 理論・事例・政策	除本 理史, 立見 淳哉 編著
680 運輸. 交通		
○	オーバーツーリズム解決論 : 日本の現状と改善戦略	田中 俊徳 著
○	観光地経営でめざす地方創生 ： インバウンド獲得の司令塔となる世界水準DMOとは	原田 忠之 著
700 芸術. 美術		
○	世界遺産データ・ブック 2025年版	古田 陽久 著
910 日本文学		
○	罪名、一万年愛す	吉田 修一 著